



## 目次

巻頭特集 新体制	▶ P. 2
臨時会・定例会の審議結果	▶ P. 3
特集 野洲駅南口周辺整備特別委員会の概要	▶ P. 6
委員会報告	▶ P. 8
一般質問	▶ P. 11
議員紹介	▶ P. 20

- **新体制による野洲市議会が始動**
- **令和7年第5回臨時会・第6回定例会の結果  
(2議案の修正案が提出される)**
- **野洲駅南口周辺整備特別委員会の概要**

「お正月の三上山」  
議会だより編集委員会 提供

発行/野洲市議会 編集/議会だより編集委員会  
滋賀県野洲市小篠原2100番地1 (520-2395)  
TEL 077-587-6034 FAX 077-586-4300



広報やす

紙面掲載のQRコードよりホームページ内の資料・映像をご覧いただけます

# 野洲市議会が新体制になりました

令和7年11月10日に臨時会が開会され、新しい議長・副議長・監査委員が選任されました



**議長**  
**津村 俊二**

議会として、活発で円滑な開かれた議会運営に取り組み、市の行政運営をチェックする監視機関として慎重に議会の役割を果たし、更に議会改革を前に進め市民の代表として市政発展に邁進します。



**副議長**  
**奥山文市郎**

議長の補佐役として副議長の職責を全うするとともに、野洲市政発展のため市民目線で開かれた議会運営に努め、市民のさらなる福祉向上に邁進します。



**監査委員**  
**山本 剛**

監査委員に就任しました。市の予算が適正・公正に執行されているか、それぞれの業務がしっかりと実行されているか、そしてそれらが市民の安全・安心なくらいに結びついているか、市民の代表として厳正に監査していきます。

監査委員の任期は令和7年11月10日から令和9年10月31日です。

## 野洲市議会 常任・議会運営・特別委員会委員名簿

令和7年11月10日現在

委員会名	委員長	副委員長	委 員 名 (五十音順)			
総務常任委員会(6人)	東郷 克己	石川 恵美	工藤 義明	永島 知香	山岡 卓治	山本 剛
文教福祉常任委員会(5人)	野並 享子	益川 教智	稻垣 誠亮	遠藤総一郎	橋 完司	
環境経済建設常任委員会(6人)	木下 伸一	岩井智恵子	荒川 泰宏	奥山文市郎	田中 陽介	田中 遼
予算常任委員会(17人)	山本 剛	荒川 泰宏	議長を除く議員			
議会運営委員会(7人)	益川 教智	石川 恵美	遠藤総一郎	木下 伸一	工藤 義明	田中 陽介
			橋 完司			
議会改革推進特別委員会(9人)	田中 陽介	遠藤総一郎	木下 伸一	工藤 義明	田中 遼	永島 知香
			益川 教智	山岡 卓治	山本 �剛	
野洲駅南口周辺整備特別委員会(17人)	工藤 義明	岩井智恵子	議長を除く議員			
議会だより編集委員会(6人)	益川 教智	東郷 克己	遠藤総一郎	奥山文市郎	田中 遼	山岡 卓治

## 野洲市議会議員 会派別名簿

令和7年11月1日現在【所属議員数・会派期数合計順】

### ●創政会 6人

役 職	氏 名
代表	荒川 泰宏
副代表	奥山文市郎
副代表	石川 恵美
会 計	遠藤総一郎
幹 事	稻垣 誠亮
幹 事	永島 知香

### ●未来共創 4人

役 職	氏 名
代表	東郷 克己
副代表	田中 陽介
会 計	橋 完司
幹 事	山岡 卓治

### ●日本共産党野洲市議団 2人

役 職	氏 名
代表	野並 享子
経理責任者	工藤 義明

### ●清明会 2人

役 職	氏 名
代 表	岩井智恵子
副代表	益川 教智

### ●公明党 2人

役 職	氏 名
代 表	津村 俊二
副代表	木下 伸一

### ●民主やす 1人

役 職	氏 名
代 表	山本 剛

### ●ネクストYASU 1人

役 職	氏 名
代 表	田中 遼

## 一部事務組合議会議員 (野洲市議会選出)

令和7年11月10日現在

組 合 名	議 員 員 名 (五十音順)			
湖南広域行政組合(4人)	荒川 泰宏	石川 恵美	岩井智恵子	山岡 卓治
守山野洲行政事務組合(3人)	稻垣 誠亮	木下 伸一	橋 完司	

# 令和7年 第5回臨時会 審議した議案と結果

令和7年11月10日開会の第5回臨時会では、議案5件(人事案件5件)について審議しました。



議案概要

提出区分 市：市提出議案 議：議員提出議案 (記載は議案番号順)

分類	提出区分	議案番号	件名	審議結果
人事	市	議第75号	野洲市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	同意
	市	議第76号	野洲市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
	市	議第77号	野洲市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
	市	議第78号	野洲市固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意
	市	議第79号	野洲市監査委員の選任につき議会の同意を求めることについて	同意

# 令和7年 第6回定例会 審議した議案と結果

令和7年12月2日開会の第6回定例会では、議案20件(補正予算10件、条例9件、その他1件)、議員提案3件(修正案2件、意見書1件)について審議しました。

提出区分 市：市提出議案 議：議員提出議案 (記載は議案番号順)

網掛けの議案は、賛否が分かれた議案です。

審議結果は【賛否が分かれた議案】をご覧ください。



12月2日 議案概要 12月24日 追加議案概要

分類	提出区分	議案番号	件名	審議結果
補正予算	市	議第80号	令和7年度野洲市一般会計補正予算(第5号)	可決
	議	議第81号	令和7年度野洲市一般会計補正予算(第6号)に対する修正案	否決
	市	議第81号	令和7年度野洲市一般会計補正予算(第6号)	可決
	市	議第82号	令和7年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第83号	令和7年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第84号	令和7年度野洲市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第85号	令和7年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第86号	令和7年度野洲市水道事業会計補正予算(第2号)	可決
	市	議第87号	令和7年度野洲市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
	市	議第88号	令和7年度野洲市病院事業会計補正予算(第1号)	可決
条例	市	議第89号	野洲市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	可決
	市	議第90号	「乙窪里ノ内」地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	可決
	市	議第91号	野洲市都市計画税条例の一部を改正する条例	可決
	市	議第92号	野洲市附属機関設置条例の一部を改正する条例	可決
	市	議第93号	野洲市職員の給与に関する条例及び野洲市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決
	議	議第94号	野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例に対する修正案	否決
	市	議第94号	野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例	可決
	市	議第95号	野洲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	可決
	市	議第96号	野洲市子育て支援会議条例の一部を改正する条例	可決
	市	議第97号	野洲市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決
その他	市	議第98号	財産の交換について	可決
補正予算	市	議第99号	令和7年度野洲市一般会計補正予算(第7号)	可決
意見書	議	意見書 第3号	給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書(案)	可決

# 賛否が分かれた議案

○：賛成 ●：賛成しない

議長（津村俊二議員）は表決に加わりません。ただし、可否同数の場合、議長が裁決します。

左から会派別名簿順 共産党：日本共产党野洲市議団 民：民主やす ネ：ネクスト YASU

提出区分	議案番号	件 名	審議結果	創政会					未来共創				共産党			清明会		公明党		民	
				荒川泰宏	奥山文市郎	石川恵美	遠藤総一郎	稻垣誠亮	永島知香	東郷克己	田中陽介	橋完司	山岡卓治	野並亨	工藤義明	岩井智恵子	益川教智	議津村俊二	木下伸一	山本剛	田中遼
議	議第81号	令和7年度野洲市一般会計補正予算(第6号)に対する修正案	否決	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●	○	
市	議第81号	令和7年度野洲市一般会計補正予算(第6号)	可決	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●
議	議第94号	野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例に対する修正案	否決	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	○	●	●	—	●	●
市	議第94号	野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	—	○	○
市	議第98号	財産の交換について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○

■は討論を行った議員

## 給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための 国による十分な予算措置を求める意見書



意見書概要

学校給食は子どもたちの日々の食事の三分の一を占め、成長期にある児童、生徒の心身の発達において極めて重要な役割を果たしているが、物価高騰の影響により、一部の自治体では給食の質および量の確保が困難になっている。

国による給食無償化の実現は、給食の安定供給と子育て支援や少子化対策への貢献の両面から重要な政策的意義を有している。また、無償化は家庭の経済的負担軽減のみならず、地産地消の推進や食育の強化、有機食材の使用拡大など、給食の質的充実という観点からも実施されねばならない。

国による給食無償化の実施にあたっては、すべての児童・生徒の健やかな成長を促すため、給食の質および量の担保を可能とする十分な予算措置を講ずるとともに、自治体格差が生じないよう下記の事項について特段の取組を強く求める。

### 記

- 一、 給食無償化の実施にあたっては、物価高騰等の影響により給食の質や量が低下することのないよう、国による適切な制度設計と十分な予算措置を講じること
- 一、 地産地消の推進、食育の充実、有機食材の使用拡大など、質の高い給食を安定的に提供できる体制を構築すること

# 修正案の討論概要

## 議第81号 令和7年度野洲市一般会計補正予算(第6号)に対する修正案

否決



野洲駅南口での社会実験は必要かつ有効と考える。長年放置された駅南口市有地を活かし、市全体へ前向きな波及効果を与える構想は有効であり、その目的に対し効果的な手段を検証する実験を構想改訂の「空き時間」に実施し、検証結果を改訂に反映することは極めて合理的であり、市全体の活気と賑わい創出に必要である。芝生広場の重複や財政上の心配など6項目の提案理由にそれぞれ反論し、反対討論とする。

駅前にぎわいやスポーツ振興の意義は認め、本議案は事業の是非ではなく、年2回の社会実験に1,200万円を充てる判断の妥当性を問う。同規模の他都市では同様の社会実験を1回実施しており、工夫次第で予算減額しても検証は可能である。学校施設では老朽化による安全リスクがあり、限られた財源は子どもの安全確保を優先とすべきである。補正予算ではなく、次年度予算で内容と効果を精査すべきとし、修正案に賛成する。

修正案の6項目の理由はいずれも妥当で、賑わい創出の実験は既存のイベント（オクトーバーフェスト等）で実証済みではないか。今回の「実証実験」には1,200万円の補正予算が計上され、市長の行政改革プランに基づく擬似的な事業に見える。財政に不安がある中、子育て施策（ALT増員等）への配分が優先されるべきであり、実証実験自体に反対はしないが、まずは既存の実施可能なイベントで試行し、府内で十分議論すべきであると考え、修正案に賛成する。

## 議第94号 野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例に対する修正案

否決



人事院勧告の理由は民間給与との比較に基づくものである。物価上昇で多くの市民の所得が追いつかない現状は経済政策の失敗であり支援が必要な方がいることは理解する。しかし、議員が身を切ることで解決するものではない。困窮者へのセーフティネット整備など国へ地方から意見を述べるのが議員の仕事である。また、地域内での消費循環が有効であると考える。物価に合わせた賃上げは実質所得維持のため正しい経済のあり方と考え、劇場型の「身を切る改革」には反対である。

議員は、市民への奉仕精神を第一にすべきであり、この一年の米騒動や円安による異常な物価高で市民生活が厳しい中、議員の期末手当の引上げは市民に理解を得にくいと考える。実質賃金の連続マイナスや年金の実質改善が見られない現状で、議員は市民負担軽減を念頭に置いて市民の付託を受けて今後の野洲市発展に努めていくべきと考えるので、修正案に賛成する。

# 特集

# 野洲駅南口周辺整備特別委員会

令和7年11月13日、野洲駅南口周辺整備特別委員会を開催しました。執行部からの説明と質疑応答の主な内容をお知らせします。

(注意)令和7年11月10日以降は、『都市基盤整備特別委員会』という名称から変更になりました。



委員会資料

## 執行部からの説明概要

### ◆野洲駅南口周辺整備事業の進捗状況

#### ▶現状の課題

- 駅前は長らくの間、未活用の状況となっている。
- 文化ホールや幼稚園などの老朽化が進行している。
- 駅南口市有地全体で一体的かつ計画的な土地利用が必要。

### ◆構想見直しの方向性

#### 検討の前提

- 市有地はA～Eの5つのブロックに分かれる。
- Bブロックは土地交換手続き中。
- 全体面積：約26,000m<sup>2</sup>。

#### 活用方針

- 駅前にぎわいゾーン（A・Cブロック）：飲食店、公園、カフェなどを検討。
- 活性化ゾーン（B・D<sup>\*1</sup>・Eブロック）：人流を生み出す場として活用。

\*1 Dブロック（現在は野洲幼稚園、文化ホール、文化小劇場が立地。約1万m<sup>2</sup>）をにぎわい創出の核として設定。

#### 提案された3つの検討案

- 文化ホールの大規模改修：現行方針の維持。
- エンターテイメントアリーナ整備：民間資金を活用し、スポーツ・音楽興行・市民利用を目指す。
- 企業オフィス誘致+新小劇場整備：就業者による人流を創出するとともに、市民の発表の場を確保。

#### ゾーニング図



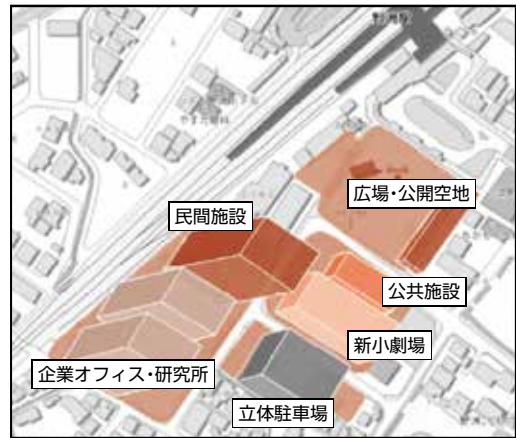
#### ①文化ホール大規模改修



#### ②エンターテイメントアリーナ



## ③企業オフィス+小劇場



## 主な質疑応答

## 問 アリーナ構想について

答 現在、日本各地、また県内でのエンターテイメントアリーナ整備の機運が向上している。近隣市にない施設として、人流の創出が市全体への波及効果としても見込める。本市の持つポテンシャルを具現化したものがこの案であるのでは、と考えている。

## 問 野洲幼稚園の移転について

答 施設の老朽化が進んでおり、対策が必要である。また、市内全体で幼稚園のニーズが非常に低くなっている。一方、保育所や子ども園において待機児童が発生しているため、野洲学区内での移転を検討している。

## 問 Aブロックの整備について

答 本市としては、Aブロックにはパークモールを整備するということで一貫して説明しており、市民懇談会等でも、その前提をもとに利活用についての議論を頂いている。よって、これまで通りAブロックのパークモール整備を前提として進めたい。

## 問 財政面の懸念は

答 公設民営ありき、民設民営ありきではなく、幅広く考える必要がある。ただ、市の財政状況や規模を考えると、市の単独での整備は困難であるため、民間の力を借りながら進めることが大前提となる。今後、民間との十分な協議を重ねるとともに、国や県の補助金の活用を視野にいれながら、検討を進めたい。

## 問 市民ニーズの反映はどのように

答 飲食店や宿泊施設の高い需要や、公園やカフェなどのサードプレイス<sup>※2</sup>を求める意見があることから、それらのニーズを駅前にぎわいゾーン（A・Cブロック）整備に反映させる。また、「思わず電車を降りたくなる駅前」や「本市ならではの駅前づくり」などの意見は、活性化ゾーン（B・D・Eブロック）に反映させて検討したい。

## 問 駐車場整備について

答 駅前ということで、駐車場の必要性は認識しており一定の整備は必要。しかし、仮にアリーナを整備した場合の来場者分までは考えておらず、市役所や近隣の既存の民間駐車場の利用を想定している。また、パークアンドライドも啓発する。

## 問 商工会との連携について

答 大規模なまちづくり事業を進めるなかで、あらゆる関係団体との意見交換は不可欠と認識している。また、金融機関からも意見を聞いています。商工会についても、引き続き情報共有を密にして、事業を進めていきたい。

※2 自宅（第1の場所）でも職場（第2の場所）でもない、「第3の居場所」を指す言葉で、リラックスして自分らしく過ごせる心地よい空間のこと

野洲駅南口周辺整備事業は、まちの玄関口として賑わい創出のための重要なプロジェクトです。議会としての責任を果たすため、議論を重ねてまいります。

# 常任委員会

予算常任委員会分科会では、一般会計および特別会計等の補正予算について、常任委員会では、条例の制定及び改正等について審査しています。

各委員会の審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています。

## 予算常任委員会 総務分科会

### 議第81号 令和7年度野洲市一般会計補正予算 (第6号)

**問** 駅前市有地における社会実験支援業務について、Aブロックで実施する2回のイベントの詳細は。

**答** 来年度に2回、5月と11月に各連続約10日間を想定。にぎわいづくりに向けイベント等も開催したい。

**問** どのような成果を求めているか。

**答** 現在未利用のAブロックを活用し、どんな活用がにぎわい創出及び魅力ある公共空間の形成につながるか、人の流れや利用が多い方の属性など、様々な分析を行い来年度の基本計画策定に活かしたい。

**問** 社会実験で計画は変わらない、との方針か。

**答** パークモール整備の前提で社会実験を行う。その内容や規模は、社会実験の結果を活かし、駅前南口全体への整備にもつなげる。

**問** 社会実験をやめ、次年度予定の民間活力導入可能性調査を実施できないか。

**答** 民間活力導入可能性調査は、基本計画を策定した後に行う。

**問** 野洲駅南口周辺整備構想見直しでのコンセプトが大事。その中間報告もまだ。現時点での社会実験は妥当か。

**答** 今回の実験は、現在未活用のAブロックを利用し、どんなにぎわいを創出できるか検証する目的で行い、この結果を基本計画策定に活かしていく。

**問** 社会実験の結果を野洲駅南口周辺整備基本計画に反映し、広場、パークモールの位置、形状、あるいは周囲に配置する施設等にも活かされるか。

**答** 来年度、基本計画の策定業務に入る。その計画策定に社会実験の結果も入れ、南口周辺整備全体へ社会実験の結果を反映していきたい。

**問** 社会実験で行うイベント等に、市民や市民団体が参加できるのか。

**答** 社会実験の目的に合致すれば参加の可能性はあると考える。

## 総務常任委員会

### 議第94号 野洲市議会議員の議員報酬等に関する条例等の一部を改正する条例

質疑はなかった。

委員間討議では、昨今の異常な物価高により、実質賃金が10ヶ月連続でマイナスと発表された。市民の生活が大変な状況の中、我々議員の報酬を一律に上げることには賛成しかねるとの発言があった。

### 議第98号 財産の交換について

**問** いつの契約で交換になるのか。

**答** 議会で認められた後、相手側と交渉する。出来るだけ速やかに契約締結し、登記等の実務に入りたい。

委員間討議はなかった。

## 議会豆知識

**委員会とは？・・・** 議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査、調査機関として設置されています。野洲市議会では、議会運営委員会のほか、予算常任委員会と、総務、文教福祉、環境経済建設の3常任委員会が設置されています。

議会の議決を要する案件については、原則委員会に付託され、その委員会で質疑、討議など審査して委員長が委員会の審査結果や調査経過などを本会議で報告し、本会議の採決により可否が決定されます。

また、予算関係については、予算常任委員会に3分科会（総務分科会、文教福祉分科会、環境経済建設分科会）を設置し分担して審査を行います。

## 予算常任委員会 文教福祉分科会

## 議第81号 令和7年度野洲市一般会計補正予算（第6号）

**問** 公立保育園・子ども園運営費について説明を。

**答** 当初は12人の派遣保育士を見込んでいたが、実際は3人で、3,700万円強の減額である。

**問** 派遣は時間制か1日か。1日何時間、何日勤務で派遣の月額はいくらか。正規職員の月給はいくらか。

**答** 時間制でなく1日単位。1日7時間45分で20日程度勤務。委託料は31万円。会計年度任用職員の月給は26万5,000円である。

**問** 中学校施設整備費について、工事請負費が1億920万4,000円増額されているが、工事内容とスケジュールについて確認したい。

**答** 3中学校の空調設備設置と断熱工事を行うため。2月中旬に契約し、工事完了は9月中旬である。

**問** 工事中の生徒の利用はどうするのか。平常時と避難所としての機能は。

**答** 授業を阻害しないように片側ずつ施工。非常時の避難所機能については、発電設備を設け防災面も考慮した整備を行う。

## 議第88号 令和7年度野洲市病院事業会計補正予算（第1号）

**問** 給与の内訳で給与と手当で2,300万円減額されているが医師数の減員か。現在の状況は。

**答** 若い医師に交代したことによる給与の減。人数面では会計年度任用のフルタイムに近い医師が複数おり、常勤医師は11月現在で15名が勤務している。診療は十分行えているが、引き続き医師確保は必要である。

## その他

議第82号 令和7年度野洲市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

議第83号 令和7年度野洲市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

については、質疑はなかった。

## 文教福祉常任委員会

## 議第89号 野洲市乳幼児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

**問** 乳幼児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の概要の説明を。

**答** 新たに創設された通園制度で、生後6か月から3歳未満児の未就園児童が対象になり、月10時間の枠内で利用が可能。現時点では平日の午前中3時間の運用を検討。

**問** 一人当たりの利用料とスケジュールは。

**答** 一人につき、1時間300円を想定。4月から開始するあたり、2月か3月の広報や市ホームページで告知。利用者の申請を受けて、決定通知後に事前面談を経て、施設利用に至る流れで、実施園は1園を想定している。

**問** 未就園児は何人いるのか。1園でしか実施されないなら、移動手段の問題など、運用上の懸念をどう考えているのか。

**答** 未就園児はゼロ歳児209人、1歳児133人、2歳児105人。公立園1園での実施のため利用が困難になるケースが想定される。市内に子育て支援センターが3か所あり、未就園児に対する相談・交流や一時預かり制度でのフォローを行っており、これらを活用して、支援していく。

委員間討議はなかった。

## 議第92号 野洲市付属機関設置条例の一部を改正する条例

**問** 本改正に伴い、具体的に参加される委員の変更等はあるのか。

**答** 大枠は変更ないが、専門性のある委員の一部については現在よりも現場に近い方への変更を想定している。委員間討議はなかった。

## 議第95号 野洲市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例

## 議第96号 野洲市子育て支援会議条例の一部を改正する条例

2議案とも、質疑、委員間討議ともになかった。

## 議第97号 野洲市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

**問** 病院名称変更の経緯の詳細を知りたい。

**答** 特定の個人の判断ではなく、院内外で議論が重ねられた。意見募集には25件の応募があり、野洲病院で良いという否定的な声もあったが、地域医療を担う名称としてふさわしいとう肯定的な意見もあり、総合的に検討した結果、今回の名前にした。

委員間討議はなかった。

# 常任委員会

予算常任委員会分科会では、一般会計および特別会計等の補正予算について、常任委員会では、条例の制定及び改正等について審査しています。  
各委員会の審査で行われた質疑応答の一部について概要を掲載しています。

## 予算常任委員会 環境経済建設分科会

### 議第81号 令和7年度野洲市一般会計補正予算（第6号）

**問** 野洲川IMIZBEステーション整備事業に係る債務負担行為について、今年度の設計施工に係る契約行為の要求水準書などは、いつ頃議会に示すのか。

**答** 要求水準書は11月の全員協議会で報告した。1月下旬から2月頃に事業者の公募を開始し、議会には、優先交渉権者が決定し、本契約を行う段階、来年の6月定期会で契約議決に係る議案を提出したい。

**問** 野洲川IMIZBEステーション事業に係る債務負担行為について、13億5,000万円の内訳は。

**答** 建物及び公園の設計費が9,600万円、残りの12億5,400万円が工事費である。工事費の主な内訳は、水防センターが約3億1,300万円、アーバンスポーツの大屋根と基礎が4億4,200万円、照明等が1億3,900万円、アーバンスポーツの事務所が2,200万円、駐車場やアーバン広場の舗装工事が約1億9,100万円である。

### 第85議号 令和7年度野洲市墓地公園事業特別会計補正予算（第2号）

**問** 合葬墓の利用が増えているが、その理由は。

**答** 地方の永代墓所を改葬し合葬墓を利用したり、さくら墓園の永代墓で実際にはお墓を建てていない方が返還して合葬墓を利用したりするケースが増えている。コインロッカー式のお墓のニーズが高まり、合葬墓や樹木葬も人気が出ていると認識している。

### 議第87号 令和7年度野洲市下水道事業会計補正予算（第1号）

**問** 委託料が約1,300万円と大幅に増えているが、これは一時的なものか。今後も継続的に必要になってくるのか。

**答** この委託料は、収入補正を行う社会資本整備総合交付金の対象事業である公共下水道ストックマネジメント管路点検調査追加に係る委託費用である。

議第86号 令和7年度野洲市水道事業会計補正予算（第2号）について質疑はなかった。

## 環境経済建設常任委員会

### 議第90号「乙窪里ノ内」地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例について

**問** 施行期日の中で、小篠原台の地区計画の字句の整理があるが、市内に地区計画されているところは、他にあればもっと挙がってくると思うが、今回は小篠原台だけか。

**答** 小篠原台の1か所だけである。あとは全て同じ表現になっており、この条例のみ表記に相違があるということで総務課から指摘を受け、修正するものである。

**問** 今回の乙窪里ノ内を含めて、市内に何か所地区計画した地域があるか。

**答** 市内で市街化調整区域では、本件含めて2地区である。その他、市街化区域の地区計画が12地区あり、合計14地区である。

**問** 良好的な住環境というのは、市としては、景観のことなどを指すのか、防災かコミュニティ形成、または資産価値、どれを主軸にしているのか。

**答** 景観的な面のほうが大きいと思われる。良好な市街地環境の形成を図るために地域居住者の安全性と快適性が保たれた地区を形成するということが、告示した地区計画書に記載されている。

**問** 乙窪里ノ内の地区計画が進む段階において、いろいろトラブルがあったということを聞いている。どのようなトラブルがあったか。

**答** 当初、事業者は1ヘクタール以上の地区計画を考えていた。しかし、水理計算が、第一期開発分の1ヘクタール以下の水理計算になっていたため、その点を事業者に確認したところ、地元と精査された結果、最終的に調整池が必要とならない1ヘクタール以下の地区計画となった。

議第90号では、委員間討議はありませんでした。



たなかりょう  
田中遼議員  
ネクストYASU



録画中継

### 野洲市の未来像:インフラ・医療・スポーツの方向性

#### ◎水道事業の民間活用検討に伴う自治体責任と料金変更の展望

**問** 技術監督体制、職員数の適正と将来の財政見通しを問う。

**答** 委託時も自治体の技術・監督能力は不可欠であり、野洲市では職員の関与により大きな問題は生じていない。現行の12名体制は委託と経験で維持しているが、将来的業務増を見据え1～2名の増員が望ましい。財政面は即時の危機ではないが、令和6年度赤字により剰余金は約1.25億円に減少。改善なき場合、最短で令和9年度に資金不足が生じる恐れがある。

#### ◎医療DXとオンライン診療による受診環境改善の可能性

**問** 野洲市医療圏のオンライン診療・遠隔医療の現状と、診療科不足や交通課題への有効性、市主導で推進す

る考え方を問う。

**答** オンライン診療の利用者は95%が59歳以下で、高齢者には未普及。市内40機関中5件の届出があるが、野洲病院を含め実活用はほぼ皆無である。対面志向や支援体制不足が要因だが、湖南医療圏は高度医療機関が近く、在宅には訪問診療が合理的という側面もある。現時点で市主導の推進意義は低く、将来の普及时には患者側への支援体制整備が課題となる。

#### ◎中学駅伝・国スポに見る情報発信とまちづくりへの活用

**問** 駅南北で差があるイベント広報への認識と対応、スポーツを軸としたまちづくりに関する現時点での市の方向性を問う。

**答** 情報発信の方法により、伝わり方に差が生じた面はあると認識しており、今後は南北のバランスにも配慮し、より多くの市民に伝わる広報に努めていきたい。現時点では、スポーツを柱としたまちづくりについて、基本方針として整理したものはない。今後、国スポ等のレガシーをどう生かすかという議論を進める中で、市内のスポーツ振興や市民の健康づくりにつなげる方策を検討し、その中で方向性を形にしていきたい。



とうこうかつみ  
東郷克己議員  
未来共創



録画中継

### 「野洲市」であり続けるためにー今、将来を展望してー

#### ◎教育について

**問** 市の施設のトイレは温水洗浄設置率約100%。学校は6%。また雨漏れの教室もある。学校は「後回し」が現状。学びの環境として適切か。野洲市は将来生徒に選んでもらえるか。

**答** 学びの環境として適切でないと認識。学校施設改修は老朽化対策だけでなく、児童生徒や保護者から野洲市を選んでもらえるよう、学習環境整備に出来る限り優先的に取り組む。

**問** 読書量と学力の相関が明らかで、司書配置により図書貸し出しが3倍になる等効果が出ているが、市内9校に2人の配置で冊数も少ない。司書の追加配置や図書購入費増額などの見解は。

**答** 学校司書の拡充をはじめ、学校図書館の充実に取り組む。



#### ◎野洲市の賑わいと活力、そして持続を目指して

**問** 中長期的に必ず人口は減る。市に体力がある今から人口減少しても、社会や行政が回る仕組みを市民と構築すべきでは。

**答** 市民生活を守るため、まちの持続が必要でこれが行政の使命。そのためにあらゆる固定観念を取り除き、様々な分野で新しい挑戦が必要。現実から目を背けず市民と共に取り組む。

**問** 野洲駅南口整備は野洲市の将来を左右する。「駅前」のみでなく、市全体への意識が必要。特にMIZBEステーションやさざなみホール再活用検討は連動が重要ではないか。

**答** 野洲駅南口周辺整備事業は、市の玄関口での大規模事業。市全体への波及効果が大きく他の事業との連動が重要と認識し、府内でも横断的に連携している。MIZBEステーション整備やさざなみホールの利活用検討でも連動性や施設の機能分化等、ハードソフト両面から活用方法を検討し、相乗効果を高める。

12月定例会

## 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。掲載は発言順です。



ながしまちか  
永島知香議員  
創政会



録画中継

## 高齢化が進む野洲市の公共交通機関(バス)について

**問** 野洲市の高齢化率は26.8%だが、私が住む近江富士の一番高い区の後期高齢化率は41.3%に達している。高齢化が進む野洲市において公共交通機関について伺う。新病院建設に伴いバスのダイヤやルートの見直しは行われるのか。

**答** 新病院の開院に合わせてダイヤ、ルートともに見直しを予定している。

**問** 三上学区から病院に直接行ける「希望が丘線」が新設されれば利便性がよくなると思うが検討してもらえるのか。

**答** 乗務員の不足、所要時間の増加などの課題もあるが、様々な可能性を検討し、利便性を確保したいと考える。

**問** 朝病院に行き、帰りには買物に行けるようなダイヤがあれば生活が豊かになるのではと考えるが見解を伺う。

**答** バス利用者のアンケートも買物が1位であった事から、中央循環コースを効率的に見直し、各コースから乗り継ぎにより目的地に移動できるルートも検討している。

## ◎自治会長の役割と各種委員の選出方法について

**問** 行政ではわからない情報を自治会長と共有し、人材を発掘するという形にはならないのか伺う。

**答** 市と自治会が密に取組む必要があると考えており、地域の課題解決に向けて努めたいと考えている。

**問** 特に民生委員・児童委員のなり手不足の今、自治会長が人選する以外の方法は検討しているか。

**答** 市としても強い危機感を持っている。過去の事例も含めて出来る限りの情報提供や助言を行う。



## その他の質問・アリーナ構想について



いしかわえみ  
石川恵美議員  
創政会



録画中継

## 野洲駅南口周辺整備のアリーナについて

**問** 野洲駅南口周辺整備特別委員会が開催され、令和7年度に構想を見直し、令和8~9年に基本計画を策定すると説明を受けた。D、Eブロックは3つの案が示されていたが、翌日の夕方のニュースで市長は「市としては、アリーナ建設を軸に実現可能性を見極めながら検討を進めていく方針だ」と報道された。市長はこの報道の通りアリーナを第一候補で進めていくのか。

**答** 3案の中では、民間主導のエンターテイメントアリーナを追求していくことが、私の考えている駅前やまちの形を具現化したものではないかと伝えた。

**問** アリーナ建設の声は市民から上がっていたのか。

**答** 駅前ににぎわいを求める声は聞いている。

**問** 前々市長が野洲文化ホールの在り方について、「野洲の文化ホールになぜスタンウェイのピアノを置いているか。それは子どもたちに幼い時から良いピアノの音色を聴かせてあげたい。音響も子どもたちに本当の響きを聴かせてやりたい」と言った話を直接聞いています。前市長もその話をした時には、「その通りだ」と言っていた。議会が市民懇談会を開催した時も、学校関係の方々に同じ意見を聞いた。市長はこの話についてどう思うか。

**答** 前々、前市長はそういう風に考えたんだという事である。

**問** 出資する民間法人が見つかるかどうかがポイントで、膨大な建設費用を出資するところが見つかる可能性は。

**答** 来年度の計画策定の検証結果に基づき、具体的に民間事業者の俎上に載せられると考えている。

**問** 市民の夢を追いかけるという形ならば理解出来るが、市長のいう夢を追いかけるとは誰の夢なのか。

**答** にぎわいの創出に向けて、最も有益である案に挑戦するという意味で、夢を追いかけるという言葉を使った。



橋 完 司 議員  
未来共創



録画中継

### 国道8号北伸構想の現状について

#### ◎慢性的な国道8号の渋滞解消への取組を問う

**問** 国道8号の信号大篠原西池を起点とした毎朝の渋滞及び、栗東野洲バイパス開通後に上り車線の更なる渋滞を懸念するが見解を伺う。

**答** 前提条件として、湖東、湖南地域を移動している交通の総量については大きく変わることはないと想定している。また大津湖南幹線が整備されており、全体的な幹線道路のネットワークが広域的に広がる。交通課題が生じた場合には課題の分析や効果的な対策の検討、実施を講じる。

**問** 渋滞解消に向けた市としての取組を伺う。

**答** 近江八幡市、東近江市、竜王町、野洲市の3市1町で構成する国道8号東近江区間整備促進期成同盟会を通じて、国土交通省、財務省に対して道路調査を推し進

めるよう、強く要望していく。

#### ◎防犯カメラの設置状況と今後の動向を伺う

**問** 本市において犯罪発生状況や住民からの要望を踏まえ、防犯カメラの設置を必要と考えているのか認識を伺う。

**答** 市としても、児童生徒、高齢者の安全確保、広域化、凶悪化する犯罪への対応、住民の安心感醸成などの様々な観点から設置の必要性は認識している。

**問** 市民の安心安全は勿論であるが、次世代を担う子供たちの安全を担保する意味でも、市内通学路のポイントとなる場所への防犯カメラ設置を検討するのか伺う。

**答** 犯罪の広域化、凶悪化、住民ニーズの多様化を踏まえると、今後守山警察署などの関係機関との協議や設置を進めている自治体、他の自治体の状況などを参考にしながら検討していく必要があると考えている。



益川 教智 議員  
清明会



録画中継

### 駅前づくりの方向性・子ども達の部活動のこれからは

#### ◎野洲駅南口周辺整備について

**問** 対象エリアは5ブロックに分けられているが、それぞれが互いに関連し、相乗効果を生みだすような開発が必要では。

**答** 各ブロックの相乗効果を発生させることは、にぎわいを生み出し、最大限に利活用するには不可欠である。相互の関連性を意識しながら、全体として最大の整備効果の創出を目指す。

**問** 本事業は、市全体の発展を左右する重要な事業であり、これまで長い年月をかけて様々な議論が積み重ねられてきた。ここからは、公約実現に向けてより一層スピード感をもって迅速に進めて頂きたいがどうか。

**答** 残りの任期の間に市民に実感頂けるような結果が求められている。特にAブロックのパークモールは公約

の一丁目一番地であり、出来る限り進捗を早め、目に見える形で示したい。

#### ◎部活動の地域展開について

**問** 教員の負担軽減と少子化による単独校での存続が困難なことを大きな理由として進められているが、今後の課題は。

**答** 大きく2つあり、一つは指導者への報酬に係る財源の確保。もう一つは持続可能な活動のための指導員の確保である。

**問** 指導者の確保について、人数だけでなく、子どもたちが安心安全に活動できるような質の確保も重要と考えるが。

**答** 部活動の地域展開にあたり、その点は最大の課題と捉えている。人数と質の両面を見定め、指導者確保に取り組みたい。

**問** 地域展開により、家庭への経済的負担増が懸念される。子どもたちが変わらず活動できるように財政的支援が必要では。

**答** まずは国による財源の担保を求める。その上で、市においても子どもたちが健やかに育てるよう、最大限の配慮をしたい。

#### その他の質問

・本市の広聴・広報・シティプロモーションについて

12月定例会

## 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。掲載は発言順です。



おく やま ぶんいちろう  
奥 山 文市郎 議員  
創政会



録画中継

## 三方良し(人口増・農地活用・美的環境)の開発を!

## ◎「市街化調整区域での住宅等の開発について」

**問** 調整区域内の白地農地で住宅等の開発が可能な場合は。

**答** 2パターンがあり、一つは農業者が居住するための住宅。二つ目は都市計画法に基づき市が指定する区域(旧中主町の11自治会)において自己用住宅が建てられる。

**問** 市民が適切な開発申請を行い、市の許可を得て住宅等を建てた場合、市はその後に権利移動等がないかどうかの現地確認は行わないのか。

**答** 建築後の居住実態確認や土地建物の権利移動等の調査は行っていない。

**問** 市民が調整区域内に適切に住居を建てた後、何らかの理由により居住困難となり空き家となった場合、第三者が居住することは可能か。また、その経過年数は。

**答** 都市計画法上の立地基準を満たす市民であれば、建築後10年経過すれば居住できる。

## ◎「理工系人材育成を目指した学校教育について」

**問** 市内にあるITや半導体企業等への工場見学や、企業から学校への講師派遣などはあるか。

**答** 市内外の工場に出向くことや職場体験を実施。また企業から学校に来ていただく出前授業を実施している。

**問** 令和10年に本市に開校される滋賀県立高専に、市内の中学校から多くの生徒が地元進学できるような理工系教育に特化した取組や進路指導の強化は。

**答** 現在、県の高専開設準備室で県内すべての小学校に出前授業を実施。本市においても積極的な取組みを行いたい。



たなか ようすけ  
田 中 陽 介 議員  
未来共創



録画中継

## 財政難とは?魅力的な職場づくりとは?

## ◎次年度予算を見据え、財政とまちづくりを問う

**問** 財政調整基金が20億円を超えて、目標値は達成したと言えるが、これで財政健全化ができたといえるのか。

**答** 財政健全化の定義は非常に難しい。目標の15億円の数字自体の持つ意味はあまりなく、収入の範囲内で財政運営をすることが財政の基本だと考えている。

**問** 長期間使うハード整備には起債を充当し、実際に使う世代がそれぞれ負担していくことが原則だと考えるがどうか。

**答** 地方債で充当できる分は起債することで世代間の公平を図っていくのが原則であると考える。

**問** 政策を財政とリンクさせるようにマネジメントに対して市長が十分にコミュニケーションをとる時間が

必要ではないか。

**答** 公務が多忙の中、効率的に政策推進のマネジメントに関わっていくことは自身の課題として抱いている。

**問** 財政難という中で、人材登用に関しても国の財政措置制度があるのに、これを活用できていない現状をどう捉えているか。

**答** どんな制度にも課題はあるが、今までリスクを重視してきたのではないかと考えている。目的に対して活用できるならするべきなので、調査研究しつつ、外部人材の登用についても前向きに検討している状況である。

## ◎野洲市を魅力的な職場にするためには

**問** 市は職員の能力を最大化できる魅力的な職場でなければならない。そのための仕組みが必要ではないか。

**答** 例として、府内のDX推進リーダー研修の成果で、様々な業務改革の提案がある。また、試せる舞台として職員提案制度を導入しており、市長として、失敗を恐れずトライをする職員を評価するマインドを内外へ広めることが重要だと考えている。



岩井智恵子議員  
清明会



録画中継

### 高齢化社会の課題対策について

**問** 団塊世代が後期高齢者となった2025年、福祉・介護の分野において全国で38万人の人材が不足していると試算されているが、当面の課題や対策について伺う。

**答** 介護人材の確保と定着は喫緊の課題と認識している。介護事業所と意見交換会を実施し、人材確保対策、職場環境施策の検討・推進に取り組んでいる。また、通所介護施設の送迎業務については、委託により共同化し、介護職員の負担軽減も図り、利用者のケアに専念できる体制整備を進めている。

**問** 滋賀県は、男女ともに全国トップクラスの長寿県となっている。その理由として低い喫煙率、適度な飲酒・運動といった健康的生活習慣と、それを支える行政の健康施策、地域ぐるみの活動と、目標に向かって一丸となる県民性が複合的に作用していると考えられる。平均寿命の長さに貢献しているが、野洲市の健康施策を伺う。

**答** 野洲市においては、介護予防のためのいきいき百歳体操やおたがいさまサロン、筋力アップを目標とした短期の通所サービスなど、地域包括支援センターを中心とした様々な取組を行っている。

#### ○野洲市シルバー人材センターの今後の展開について

**問** 新たなチャレンジをしたい、また経験・技能を更に深めたい会員には、どのような指導や支援をしているのか伺う。

**答** 特に技能系の受注に対して、障子・襖・網戸の貼り替え、植木や生け垣の剪定、機械刈りの除草の他、パソコン操作の講座など、会員の技術力向上の支援をしている。併せて接遇やマナーアップの研修の実施など資質向上に努めている。



工藤義明議員  
日本共産党野洲市議団



録画中継

### 大型商業施設前三差路に信号機設置を

#### ○信号機設置で1日も早い市民の安全確保が必要

**問** 小篠原地先大型商業施設前の三差路では死亡事故が発生して以来、今日まで交通量も増え事故も多く発生している中で、横断歩道利用者は危険と隣り合わせで利用しているが、行政としての取り組み経過を問う。

**答** 過去5年間で死傷事故3件、物損事故が20件発生していることで信号機設置の必要性が高い場所と認識している。令和3年以降、滋賀県警察本部長に要望活動を続けている。

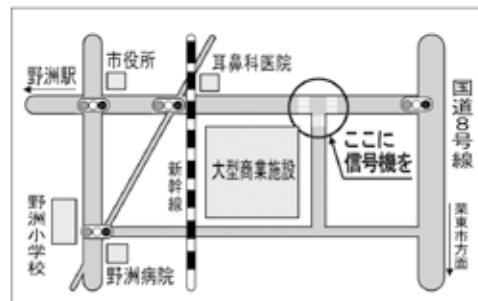
**問** 市民の犠牲を待つなんてとんでもない。右折溜まりに車が4~6台溜まると、直進車からは歩行者が見えないし、歩行者からも直進車が見えず、信号機設置で事故を防ぐべきでは。

**答** 指摘の通り右折たまりに複数台滞留している場合は危険であり、信号機設置で危険性は低減されると考える。信号機設置が必要な交差点ということで、引き続き本部長に要望をしていく。

#### ○公共交通(コミバス)せめて1時間に1本の運行を

**問** 現在の2時間に1本では利用しにくく、せめて1時間に1本に改善されれば、もっと多くの市民が便利に利用できることになる。また、交通弱者の誰もが外出できるように、デマンド型交通の採用を検討すべきでは。

**答** 増便の要望は十分承知している。令和9年の3月予定のコミバス再編で利便性確保、過度な財政負担が生じず、最適な運行となるよう検討を進めていく。



#### その他の質問

・野洲川上流の「安定型産業廃棄物処分場」建設予定について

## 12月定例会

## 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。掲載は発言順です。



いな がき せい すけ  
稻 垣 誠 亮 議員  
創政会



録画中継

### みんなのヒーロー、野洲市の「病児保育室」(第2回)

**問** 本年度の全国病児保育研究大会における発表成果は。

**答** 医師が「鼻かみ指導の医学的有用性に関する考察～鼻かみは中耳炎の予防に有効か～」を。また同保育室の保育士が「地域に根づき、共に育つ病児保育室～みんなをつなぐさじろう～」をテーマに講演し、そのことが質の高いサービスにつながっていると認識している。

**問** 現在、当該施設は年間1,500名近くの利用がある一方で人件費、社会保険料等の負担が重く、年間約2,800万円の赤字を抱えている。長期化すれば事業の存続自体が困難となることから同施設の勤務保育士の広域入所加点や保育料の補助等、市独自の支援を含めて検討は。

**答** 保育士確保に向けた施策を検討する必要がある。

**問** 先般、近隣市在住の同施設の勤務保育士の児童が地元保育所に入所できず待機児童になった場合を想定し、野洲市内の保育所で広域入所の加点対象になるか子ども課に確認したが、同施設の保育士は対象外と言われ近隣市に転居され新居を構えられた。課題解決等必要であると思うが。

**答** 市の保育士確保の施策は待機児童対策を前提に実施しているものであり病児保育室の保育士を対象にしていない。あり方は今後検討していく必要がある。

**問** そんな悠長には言っていられない。同施設には保育士が7名在籍しているが現状3名が出産予定であり、復職予定の保育士の児童が万が一待機児童になれば、本市の病児保育の事業の存続が不可能になる危機感がまるで感じられないが。

**答** 経営が安定的に行える施策について検討したい。

### その他の質問

・野洲駅南口周辺整備地における「容積率引き上げ」、「観光案内所の設置」各提案について



えん どう そう いちろう  
遠 藤 総一郎 議員  
創政会



録画中継

### 中里・兵主学区における地域振興策について

#### ◎地区計画制度について(市街化調整区域の振興策として)

**問** 農村を守りつつ、働く場と住む場所が近くにある「職住近接のまちづくり」これが中里・兵主学区に必要な都市計画、まちづくりの基本理念である。この実現のため地区計画制度を推し進めるべきであるが見解を問う。

**答** 事業実現の熟度や確実性を勘案した上で、検討していきたい。

#### ◎農業振興地域整備計画の見直しについて

**問** 「農地青地の変更要件や規制が野洲市のためにならない。発展の余地がない。」この地域の声を所管行政庁に声を上げていくことが大事であるが、市長の見解は。

**答** 思いとしては、私も感じている。ただし、法の趣旨を上回るような公益的な必要性が求められることから中身を整理し詰めてからになる。

#### ◎さざなみホール・B & G海洋センタープール跡地について

**問** 中里・兵主学区の地域振興策として、さざなみホールのリノベーション検討事業として企業誘致をしてはどうか。

**答** 市民が活用する検討方針と異なるが、貴重なご意見のひとつとして承り、今後の検討に活かしていく。

**問** 中里・兵主学区の行政懇談会に出席されて、最後にある自治会長からは「失われた20年」との発言があった。中里・兵主学区には「ほっとかれている感」がある。「まちづくりは人づくり」車座になって協議する。これが今、求められる仕事の進め方である。市長の見解は。

**答** 私はその20年、市政に関わっているわけではないので、それを私にぶつけられてもどうなのかなと思う。B & G、駅前、さざなみ、MIZBEステーションも、市民の声を聞いており、何ら変えることなく、今のまま進めていきたい。



やま もと  
山 本 剛 議員  
民主やす



録画中継

## 子どもの居場所確保を

### ◎人権センターホールの有効活用をもとめる

**問** 子どもの居場所確保の必要性について、市としてどう考えているか。

**答** 機能として必要であり既存施設の活用が軸になってくると考える。

**問** 人権センターホールの有効活用について市の考えは。

**答** 人権センターのホールについては、200人を収容できる施設でポテンシャルは高い施設だと考えている。人権施策、また男女共同参画を進め、その事業の開催の合間等では地域内外や各種団体に広く利用していただくよう周知をしていきたい。

**問** 学童保育の年齢を過ぎた子どもの居場所は。

**答** そういう子どもの居場所もあわせて考えていきたい。

### ◎職員の人権意識向上について

**問** 職員の人権意識の現状についてどう思っているか。

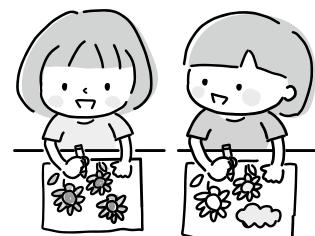
**答** 人権尊重の意識を持ちつつ、傾聴と対話の姿勢で、日々市民の皆様への対応や職員同士のコミュニケーションを図っていると認識している。

**問** 職員の人権意識で課題と思われることは。

**答** 傾聴と対話の姿勢については、引き続き浸透を図るべく、さらなる意識づけを図る必要があると考えている。

**問** 職員研修にどのように取り組んでいるか。

**答** 階層別に様々な講座、集会等に派遣、また講師による講義等に加え、グループワーク等の手法を用いた研修を実施している。



あら かわ やす ひろ  
荒 川 泰 宏 議員  
創政会



録画中継

## 子育て支援の取組を

### ◎学校給食の無償化について

**問** 児童1人あたり給食費と全児童数を伺う。

**答** 小学生1人あたり月額4,200円で2,756人、中学生4,900円で1,387人である。

**問** 小中学校の年間給食費の総額を伺う。

**答** 小学校、約1億2,724万円、中学校、約7,406万円。総額で約2億130万円である。

**問** 政府は、来年4月から給食費の無償化に向けて詰めているが、制度設計した資料等は届いているのか。

**答** 11月末には国から情報提供があると想定していたが、現在、情報提供が無い。

**問** 給食費の無償化は、少子化対策、子育て支援、定住と転入の促進で大切と考えるが、見解を伺う。

**答** 国の大きな給食無償化の動きがあり、対応していく必要があると考える。

**問** 令和6年度における、給食費の収納状況を伺う。

**答** 滞納は、小学校50人で77万4,489円、中学校20人で50万6,562円である。

**問** 滞納整理で生活困窮者に対する対策を伺う。

**答** 就学援助制度や分納の相談で対応している。

**問** 物価上昇で食材の値上がりを心配するが、質の低下にならないか。また、その対策を伺う。

**答** 地方自治体の負担増の可能性や質の低下は懸念しているので、国の動向を注視している。



## 12月定例会

## 一般質問

ここに掲載する原稿は、質問者の責任において提出されたものです。掲載は発言順です。

の なみ きょう こ  
野 並 享 子 議 員

日本共産党野洲市議団



録画中継

## 小・中学校給食費無償化について

## ◎令和8年4月からの無償化を

**問** 高市早苗首相が、10月の所信表明で令和8年4月から小学校の給食無償化を行うと表明しました。小学校での実施と中学校でも実施が必要であるが答弁を求める。

**答** 現段階で課題が多くある。国の動向を注視する。

**問** 高島市、長浜市では、無償化のために交付金、ふるさと納税、一般財源などを使い、実施されている。中学校給食も湖南市、草津市、近江八幡市で実施だが市長の見解を求める。

**答** 給食費については、保護者は軽減された方がいいと思われるが、年間で2億円、10年で20億円。どこに税金を使っていけば子どもたちの将来のためになるかしっかり考えたい。

## ◎国保税の引き下げと制度の抜本的な改革を

(国保：国民健康保険の略)

**問** 所得240万円、40歳代の夫婦と小学生の子ども二人の国保税はいくらか尋ねる。

**答** 税額は41万7千円。

**問** 社会保険だと35万2千円で14.7%の負担率。国民年金は夫婦で42万円。国保税の41万7千円を合わせ83万7千円で負担率は34.9%。社会保険の2.4倍。国保制度の抜本的な改革が必要では。1961年に国民皆保険ができ、国が半分負担をしていた。当然必要と考えるが、見解を求める。

**答** 国保制度は構造上脆弱性もあり、公費負担の引き上げなど対策を求める声は認識している。国保にとどまらず社会保障制度全体の枠組みの中で議論されるべき。県と連携し国に要望していく。

標準報酬月額	20万円、年間	240万円、 40代夫婦、小学生2人の4人家族の保険料 240万円 - 43万円 = 197万円	単位は円
<b>国保世帯の国保税</b>			
年間	417,312	17.4%	
国民年金保険料		報酬に占める割合	
夫婦	420,240	17.5%	
合計	837,552	34.9%	
<b>社会保険</b>			
厚生年金	219,600	9.2%	
健康保険	119,640	5.0%	
雇用保険	13,200	0.9%	
合計	352,440	14.7%	
国が2分の1 負担すれば	418,776	17.4%	

## その他の質問・待機児童の解消と公立保育園の建設を

きの した しん いち  
木 下 伸 一 議 員

公明党



録画中継

## 子どもの居場所づくりと市民の財産を守る

## ◎校内教育支援センター（S S R）等について

**問** S S Rが設置された学校における効果は。

**答** 子どもの社会的自立を見据え、自己決定できるようチーム学校として支援している。利用している子どもから、「学校内での居場所の選択肢が増え、登校できる日が増えた」等の声がある。

**問** S S Rが設置された学校の運用面や設備面等の課題は。

**答** 運用面では、S S R利用者の個別対応が必要なため、S S R担当者の負担が増大しており、設備面では会議室などを併用したり、設置場所や部屋の形状の課題があつたりしている。

**問** 教職員の負担軽減について野洲市の取り組みは。

**答** 各校のスクールサポートスタッフが、事務的な仕事をサポートし、学校司書1名と図書館より1名併任している職員は、授業の資料収集や図書室の環境改善に尽力している。また、スクールロイヤーに、より複雑化する問題の助言をもらっている。

## ◎市民後見人制度の活用促進と成年後見人等の手続について

**問** 本市における成年後見制度の今後の見通しは。

**答** 認知症高齢者の増加が見込まれるため、成年後見制度や市民後見人制度の利用ニーズも、より高まるものと見込んでいる。

**問** 市民後見制度の活用促進に向けた今後の方針は。

**答** 地域で権利擁護の理解者を増やすため、令和6年から県内の北部、南部で各2回、権利擁護セミナーが開催されており、本市の取り組みは現在ないが、まずは制度の意義とメリットについて普及啓発を図り、湖南4市で協議を進める。





やまおかたくじ  
山岡卓治議員  
未来共創



録画中継

### 安心、安全な野洲のまちづくり

#### ◎大分市の大規模火災を教訓にした野洲市の火災対策について

**問** 消防車が通りづらい狭い道路や、延焼が起きやすい木造密集地に対する対策は。

**答** 狹い道路は、交付金を使い、少しづつ改善されている。木造密集地においては、シミュレーション訓練を行い、延焼拡大被害を最小化させる体制づくりを構築している。

**問** 自治会の高齢化に伴う自衛消防隊の実働力低下についての見解は。

**答** 若年層や子育て世代など、多世代が協働できるよう研修内容に工夫を加えるなど、参加促進を図っていきたい。

**問** 野洲市役所本庁舎の防災訓練は実施しているか。

**答** 消防法に基づく火災訓練の義務はないが、火災訓練は総務課で実施し、避難経路の確認は防火管理者が行っている。

**問** 大がかりな訓練でなくても、避難行動の確認や、初動対応のシミュレーションなどを実施することで、市民にとっても大きな安心につながるのではないか。

**答** 今後は、施設管理者的訓練にとどまらず、職員の自衛消防隊も交えて訓練していく。

**問** 市・消防・自治会の三者連携の訓練はされているのか。

**答** 滋賀県総合防災訓練や市の総合防災訓練等において、連携訓練や、指揮命令系統の訓練を実施している。避難所設営訓練は、自治会員が参加し、実施している。



アプリで  
「やす市議会だより」が読めます。



マチイロ

マチを好きになるアプリ

ダウンロードはこちらから



iOS版



Android版



1. スマホやタブレットでQRコードを読み込み、  
アプリ「マチイロ」をインストール
2. 「お住まいの地域」で「滋賀県野洲市」を登録

# 議員紹介

令和7年11月1日から改選後の新体制となり、市民のみなさまからより一層市議会へ親しみや興味を持っていただくために、議會議員を紹介いたします。(掲載は議席番号順)

どうぞ、よろしくお願ひいたします。



議員名簿

たなか りょう  
**田中 遼**

可能性を  
受け止める



野洲で生まれ育ち、これまでずっと、学びの現場で子ども一人ひとりの可能性に向き合ってきました。子どもたちが少しずつ前に進み、成長していく姿の先に、子どもや家族の笑顔があります。その笑顔を見ることが、私にとってとても嬉しい瞬間です。多くのご支援をいただき議員となった今、今度は野洲全体の可能性を受け止めます。身近な声を大切にしながら歩み、その先にある野洲市民の笑顔を見ることができれば嬉しいです。

やまもと つよし  
**山本 剛**

人間万事  
塞翁が馬



人生何があるかわからない、何がいいのかということをしみじみ感じる年齢となっていました。上記の諺、若いころは知識として知っているだけでしたが、今は自身と重ねて、深いと思います。4期目となります、初当選以来、一貫して市民の「いのちとくらしを守る」を掲げて活動しています。市民一人ひとりにそれぞれのくらしがあります。そのくらしを守り、安全・安心な野洲市のまちをつくることに引き続き取り組んでいきます。

きのした しんいち  
**木下 伸一**

誠心誠意



「誠心誠意」を信条に、人の気持ちに寄り添い、小さな不安や困りごとも見逃さない姿勢を大切にしています。課題にはスピーディーに動き、丁寧な対話と確かな行動で信頼を育んでいきたいと決意しています。趣味は果樹栽培です。手入れを重ね、実りの時を待つ中で、積み重ねの大切さを学んできました。これからも、市民の皆さんとともに、着実に実を結ぶ野洲市の未来を築いていきたいと考えています。

つむら しゅんじ  
**津村 俊二**

生涯挑戦



通学路である踏切前にて児童・生徒の登校日は毎日スクールガード（見守り）を実施し9年目に突入しました。少年補導委員でパトロール実施。防災・減災対策の推進を防災士として取り組んでいます。自治会長として地域の「つながりを強化」に活動実施しています。認知症カウンセラー・キャラバンメイトとして高齢者に優しいまちづくりを現場で取り組み実施中です。体調管理の為に、三上山に週1回の登山を目標に体を鍛えています。



ますかわ のりとも  
**益川 教智**

義を見てせざる  
は勇無きなり

竹生（竹ヶ丘のおとなり）にあるお寺の住職。また、野洲北中学校サッカーチームの外部指導員や、ごみを減らし隊（年に2回フードドライブ実施中。ご協力をお願いします！）としても活動しています。趣味は、読書・サッカー観戦・音楽・お酒。本市の様々な課題に向き合う中で、まもなく2歳となる長男の成長を見ながら、子どもたちが健やかに育つことのできる環境づくりに力を入れて取り組みたいと改めて考えています。



やまおか たくじ  
**山岡 卓治**

「あ・お・い・  
く・ま」

（焦るな・怒るな・威張る  
な・腐るな・負けるな）

1975年生まれ、野洲市野洲で生まれ育ち、野洲小学校・野洲中学校を卒業しました。ガーデニングが趣味で、最近は自宅の庭にオリーブの木を植え、DIYで花壇やパーゴラづくりを楽しんでいます。食品業界に20数年従事し、本部勤務時代には改善部および危機管理部に所属し、業務改善やリスク対応に携わってきました。現在は自治会の消防防災部会で活動しており、地域の安全・安心に少しでも貢献できるよう努めています。



ながしま ちか  
**永島 知香**

夢はみるもの、  
目標は達成する  
もの

今回、初当選させていただきました。出身は草津市です。野洲市に引っ越してきたのは15年前で、その後近江富士に住処を移し現在に至ります。趣味は寺社巡りや多肉植物やサボテンを育てて愛であること。小・中学校の時にソフトボールを習っていた恩師に『夢はみるもの、目標は達成するもの』と教えられ、これが座右の銘です。この住みやすい野洲市をより良く、楽しく、住んでいて良かったと思える街にしたいと思っています。



いわい ちえこ  
**岩井 智恵子**

ダメ元

私は、4期目の当選で、祇王学区で生まれ現在に至っている。私のモットーは「ダメ元」である。目標が高めであったり、「これを言ったら恥をかくかも」また、私は市議会議員という立場や外部的な所属団体ではそれなりの役職や状況判断を迫られる。そんな時、素早く私の脳に命令して「ダメ元」が後押しをしてくれる。野洲市発展のため、信念をもち課題や市民の目線に沿って活動をして行きたい。



はし かんじ  
**橋 完司**

継続は力なり

野洲市大篠原で生まれ育ち、地域とともに歩んでまいりました。医薬品業界において43年間営業職として勤務し、現場第一で人と向き合う仕事を続けながら、家業の農業にも携わってきました。退職後は、地域への恩返しの思いから自治会活動に取り組み、現在自治会長、連合自治会長として活動し、この3月まで務めさせていただく予定です。これまで培ってきた経験を活かし、地域の声に耳を傾け、誰もが安心して暮らせる野洲市のまちづくりに尽力してまいりたいと考えております。

あやめ  
**市の花 菖蒲**

野洲市には菖蒲という地名があります。この名称の由来は、中主町史によると一説として、野洲市比江の長澤神社の池の洪水により、ここに自生していた菖蒲が琵琶湖まで流され、湖岸に漂着したことからその地名が付けられたと記されています。



アイリスパーク（吉川）

また、兵主大社の春の例大祭では、榊にかけて菖蒲が供えられるなど、歴史的背景もあり野洲市の調和を表しています。

えんどう そういちろう  
**遠藤 総一郎**

**希望に起き、努力に生き、感謝に眠る。**

前向きな願いと目標をもって目覚め、誠実に打ち込み、感謝と満ち足りた気持ちで眠りにつく。私も行政経験を活かして、皆様と行政とのパイプ役として負託に応えて参ります。

地元では、協議員として自治会活動に参画し、スクールガードとして、子どもたちと一緒に登校もしています。また、野洲市手をつなぐ育成会の活動をお手伝いながら、ガーデニングとウォーキングを楽しんでいます。

いしかわ えみ  
**石川 恵美**

**出会いは己の羅針盤。小さな心のふれあいに己をかけよ。そこから己の道が開かれる。**

モットーは「嘘とお世辞は言わない！」子育てはとっくに終わりましたが、孫が出来て、いま一度子供たちの将来について考えてしまします。物価高騰や、生きにくさ、将来どうしたらみんなが幸せに生きられるのか。今まさに人生のバトンを託され、次の人にバトンタッチ出来る様に全力疾走する時だと思っています。地域の子は地域で育てる、コミュニケーションの高い野洲市を目指してこれからも精いっぱい頑張ります。

くどう よしあき  
**工藤 義明**

**七転八起**

九州の有明海を望む熊本出身で野洲在住47年。京都市の工作機械メーカーで組合専従書記長として数十年経験、組合員の労働条件改善、他多種・多様の相談事などに奔走してきました。私は「困った人がいたらほっとけない」と言う性格を、市民の皆さんため議員活動にも生かしていきます。

のなみ きょうこ  
**野並 享子**

**諦めることなくひたすら住民に寄り添う**

今から42年前の34歳。野洲町で初めての女性議員として町議会に送っていただきました。議員になった時、男性から電話がありました「父子家庭で毎日子どもの弁当を作るのが大変。ぜひ中学校給食を実現してほしい」と切羽詰まった声でした。それから、このお父さんの願いを実現するため議会で何度も質問し、何度も請願署名に取り組みました。20年以上過ぎ実現。お父さんの願いに応える事はできませんでしたが、条例が通った時は嬉しかったです。

たなか ようすけ  
**田中 陽介**

**足は大地に、理想は高く、心には愛を**

この言葉は「アミ 小さな宇宙人」という本の中にでてきます。大学生の頃に読んで、ずっと心の底の部分にある大好きな本です。社会はどんどん孤独になり、仮想になっていくけれど、つながりや想いなんていう人間らしさを大切にしていきたい。大人がこの世界を楽しんでいる姿を子どもたちに見せることが未来につながると信じているので、議会でも、まちづくりでも、理想を求める、地に足つけて、愛をもって取り組んでいきます！

## 市の鳥 イソヒヨドリ

イソヒヨドリは大都会よりも比較的小さな街に生息していることが知られています。

滋賀では冬のみ到来していたイソヒヨドリが、20年程前から定住するようになり、春から夏の天気の良い日には、野洲駅周辺などでその美しい鳴き声を楽しむことができます。自然と共に発展していくこうとする野洲市には、この鳥がふさわしいとのご意見から決定しました。



野洲市民提供（市内で撮影）

とうごう かつみ  
東郷 克己失敗を恐れない  
勇気が  
未来を創る

**写真**：昨年の夏挑戦した富士登山。頂上目前（およそ9.7合目）にして高山病で下山を選択しました。その時の断腸の一枚です。

**市政への思い**：野洲を止めない！前へ進める！

**心がけてる事**：謙虚、誠実、アグレッシブ。現場の状況を自分の目、耳で直接確認すること。

**趣味**：山登り（初心者ですが）⇒今年の目標は、昨年果たせなかった富士の頂に立つこと。

**将来の夢**：昨年生まれた孫と富士山に登ること。

おくやま ぶんいちろう  
奥山 文市郎人生七転び  
八起き

私は今まで何度も失敗してきました！しかし、自分の体力・気力・運気を信じて立ち上がろうと、もがいてきました。議会活動においても、自分の目指したいまちづくりには力不足で道半ばと感じています。きっと、野洲市政が近江富士（三上山）のように立派な威容になるよう微力ながら頑張りたいと思います。未来に向かって飛びます！

いながき せいりょう  
稻垣 誠亮

## 義理人情

大学では動物生態学を学び、今も野鳥観察が趣味です。最近は怪我をした鳩（ポッキーと名付け）を保護し、自然に戻すため治療を行い、ポッキー自身もりハビリに励んでいます。「義理人情」を大切に、利他の精神と、受けた恩は必ず返すという思いで日々活動しています。

あらかわ やすひろ  
荒川 泰宏

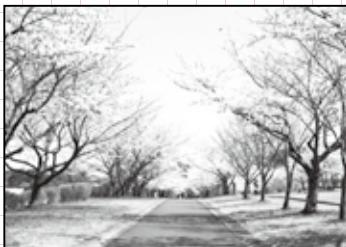
## 温故創新

私が、人生を歩むにあたり好きな歌です。「しあわせは歩いてこない だから歩いてゆくんだね。一日一步 三日で三歩 三歩進んで二歩さがる」♪。三百六十五歩のマーチ。人生、良いことばかりではありません。明るく前向きに生きてます。また、学生時代から日本話芸の落語に取組み、社会人漸家として活動し、2月14日野洲文化小劇場で寄席に出演。悟氣の独楽と言う漸をします。

近江落語会 笑交亭えくぼ

## 市の木 桜

さくら



さくら緑地

日本の伝統的な「木」である桜は、春には市内の公園や道路沿いに咲いておりよく目にすることができ、人々の目を楽しませてくれるとともに市民に親しまれています。

市内には多くの桜の名所があり「近江富士花園公園」にも多種の桜が植えられており、大山川沿いの「さくら緑地」は滋賀の眺望景観ビューポイント30選にも選ばれています。

## 野洲市市民憲章

私たちは共に育み活気あふれるまちづくりを目指します！

- み 水や緑、自然豊かなまちにしましょう
- か 活力ある笑顔の広がるまちにしましょう
- み みんながつながり未来をつむぐまちにしましょう
- や やすらぎと安心のあるまちにしましょう
- ま 学び合い共に歩めるまちにしましょう



御上神社から望む、雪をまとった三上山。  
丙午(ひのえうま)の年の始まりに、静かで力強い希望が見えました。



市内で撮影された自然や風景、行事などの写真を募集しています。

次号(令和8年5月1日発行)への応募は3月23日締切です。



あなたも議会を傍聴してみませんか!

原則、自由に議場または委員会室の傍聴席にお入りいただくことができます。  
インターネット議会中継がご覧いただけます。



## ちょっと不思議な議会の言葉



★初めて聞くと戸惑う議会用語。日常生活に置き換えて解説します。

### 1 暫時休憩(ざんじきゅうけい)

意味: しばらくの間の休憩を意味しますが議会ではこの「しばらく」が10秒のことであれば、1時間のこともあります。

日常での活用: 宿題をやる前に暫時休憩します！



### 2 お諮(はかり)りいたします

意味: お墓や体重測定の意味での話ではなく、「みんなの意見を聞きますよ」という議長からの丁寧な相談の言葉です。

日常での活用: 今日のランチをカレーにすることについて、お諮りいたします！



### 3 付託(ふたく)

意味: 「ふた(蓋)」をして隠すことではなく、専門の委員会などに任せて詳しく調べてもらう、という意味です。

日常での活用: 「この作業はパソコンの得意な人に付託します」



### 4 ご異議(ごいぎ)ございませんか?

意味: 「反対意見はありませんか?」と最終確認をする、議会のクライマックスシーンです。  
※「異議なし」の声のトーンが議員によって少しずつ違うのも特徴です。

日常での活用: デザートにパフェを追加することにご異議ございませんか? 「異議なし」

### 5 延会(えんかい)

意味: お酒を飲む「宴会」ではなく、「納得いくまで話したいので続きは後日にします」という言葉です。

日常での活用: もう夜も遅いので、この続きは明日に延会とします。

今回紹介した言葉は、すべて野洲市議会で使われている言葉です。  
「本当にこんな意味で使われているの?」と思われた方は、ぜひ一度、  
議会をのぞきに来てみてください。

2月	26㊱	定例会開会
3月	6㊱	議案質疑、代表質問
	9月~11㊱	代表質問、一般質問
定 例 会	12㊱、13金、16月	予算分科会、常任委員会
次 回 の 野 洲 市 議 会	23月	予算常任委員会(採決)
予 定	25水	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

◇開催予定期刻は9時です。3月6日・25日のみ13時からです。  
日程は都合により変更される場合があります。



定例会  
予定

### 編集後記

本号より新たなメンバーで議会だよりの編集を進めることになります。今回、特集として議員紹介ページを設け、これから新たに4年間市政に携わる議員のひととなりや横顔などを紹介させて頂きました。

今後、市民のみなさんにより一層わかりやすい、読みやすい議会だよりを目指し、委員一同取り組みたいと思います。内容に対するご意見や、ご質問があればぜひお寄せください。よりよい紙面づくりへのご協力をよろしくお願いします。

議会だより編集委員会 委員一同

QRコードの商標は(株)デンソーウェーブの登録商標です